

YOSAKOIソーラン祭り 市民審査員募集

詳細はホームページをご確認ください
ただか、問い合わせ
してください。



日 6月8日(土)、9時
30分～19時、9日(日)、9時30分
～21時の中で3～4時間

定 抽選180人

申 4月1日(月)～26日(金)までに、
YOSAKOIソーラン祭り実行委員会
(☎011・231・4351、☎011・233・
4351)へ。

北海道お米・牛乳子育て応援事業 第二弾

北海道の子育て世帯に、お米・
牛乳の商品券などが支給されます。
詳細はホームページ
をご確認ください。



対 平成17年4月2日
～令和6年4月1日生まれの子ど
もがいる北海道内の世帯

日 4月30日(火)までに、電子申請
または郵送で申し込み。

場 北海道お米・牛乳子育て応援事
業事務局コールセンター(☎011・
350・7371)

みんな 市民の掲示板

市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。
6月号掲載の受付締め切りは4月9日(火)です。



問い合わせ 広報広聴課
(市庁舎3階、☎65・4109)

趣味の会「市老連卓球部」

新年度の新規会員を募集します。
初心者歓迎、初心者講習も実施し
ます。詳細は問い合わせください。

対 満60歳以上の市内在住者

日 毎週4回

場 グリーンプラザ(公園東町3)

料 年2500円

申 部長・山本(☎090・2055・9819)

または、庶務・遠藤(☎080・1247・
4298)へ。

北海道苦情審査委員制度

北海道の機関が行った業務に
関し、中立な立場から審査する制
度で、皆さん自身の利害に関わる
苦情であれば申し立てができます。

申 北海道総合政策部知事室道
政相談センター(札幌市中央区北
3西6、☎011・204・5523)へ。

返還不要の給付型奨学金 令和6年度奨学生を募集

十勝信用組合では、返還不要の
給付型奨学金「しんくみ はばた
き奨学金」を受給する高校生を募
集します。応募方法や受給資格な
ど、詳細はホームページをご確認
いただくか、問い合
わせください。



対 管内の高校に在学
しているひとり親家庭の生徒

定 抽選10人

給付額・期間 月額1万円・1年間
申込期間 4月1日(月)～30日(火)

場 十勝信用組合総務部(☎23・13
75)または当組合の各営業店窓口

定例行政相談所

行政相談委員が、行政に対する
意見・要望などの相談に応じます。
日 4月11日(木)、5月9日(木)、い
ずれも13時30分～16時

場 グリーンプラザ(公園東町3)

場 釧路行政監視行政相談センター
(☎0154・23・7136)

ひとり親家庭の無料法律相談会

離婚、親権など、弁護士による
無料法律相談会を開催します。

対 管内在住のひとり親家庭の親

日 ①4月19日(金)、②5月17日
(金)、いずれも13時30分～15時
の間で1人30分

定 各先着3人

場 グリーンプラザ(公園東町3)

申 ①4月9日(火)、②5月7日(火)
までに、電話で母子家庭等就業・
自立支援センター(☎20・7751)
へ。

第10回白樺樹液採取体験会

白樺の樹液採取や、樹液コーヒ
ーの試飲を行います。

日 4月21日(日)、9時～12時

場 帯広の森9-10年エリア(西25
南6)

定 先着30人 料 300円

申 4月15日(月)までに、電話で帯
広の森サポーターの会・オバラ(☎
090・8636・2951)

または、ホームペ
ージから申し込み。



市民文化ホールの駐車場について

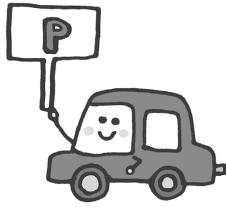
旧長崎屋帯広店の駐車場は、3月31日をもって、市の駐車場契約が
終了するため、4月1日以降、利用できなくなります。

4月1日以降は、新たな民間駐車場を確保する予定ですが、詳細に
ついては、決定次第、市ホームページなどでお知らせします。

なお、駐車台数に限りがあるため、
引き続き公共交通機関の利用にご協力
をお願いします。

市ホームページID.1005143

問 生涯学習文化課(市庁舎8階、☎65・4209)



帯広市と音更町・芽室町・幕別町がタッグを組んで

帯広圏デジタル化推進構想を策定しました

問い合わせ ICT推進課(市庁舎9階、☎65・4117)

詳しくはこちら▶



帯広市と音更町・芽室町・幕別町の1市3町は、共通の方向
性のもとで、さまざまな可能性を秘めた「デジタル」を活用し、
活力ある地域づくりを進めるため、令和6年2月に「帯広圏デジタル化推進構想」を策定しました。

『人』が真ん中のデジタル化

以下の二つの基本戦略に基づき、地域に関わるさまざまな人がデジタル化のメリットを感じられるよう、産
業・経済の活性化と暮らしの利便性向上の両面から取り組みます。

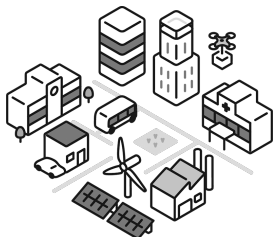
産業では

地域の活力向上につながるデジタル化

民間企業などと行政が協働・協創し、「食」を
中心とした地域の「稼ぐ力」の向上を目指します。

例えば…

- ・企業の生産性向上などによる地域産業の活性化
- ・圏域外からの消費・投資の取り込みや人材の活用
- ・域内の物流やデータ連携の強化 など



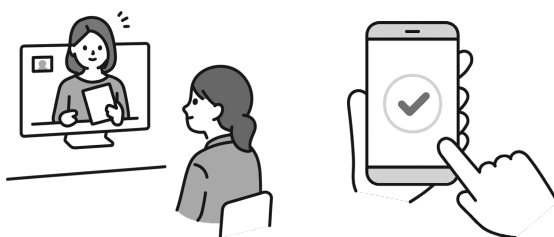
暮らしでは

住民の幸せにつながるデジタル化

公共サービスを中心に、市民の皆さんがより便
利に安心して暮らせるサービスの導入を進めます。

例えば…

- ・ニーズに合った子育て情報の発信や教育環境の充実
- ・災害対応や安心・安全に暮らせる環境づくり
- ・行政手続きのデジタル化や効率的な行政運営 など



休日・夜間の急病は

▶帯広市急病テレホンセンター(☎0155・26・1099) ▶北海道救急医療情報案内センター(☎0120・20・
8699、携帯電話☎011・221・8699)